

薬剤学Ⅱ試験解答用紙（2004年度） A

2年 Y S 番号 _____ 氏名 _____

問 A1	1	a	受動輸送			b	溶解拡散			
		c	制限拡散			d	促進拡散			
		e	能動輸送			f	ATP			
		g	2次性能動輸送			h	共輸送			
2	a	PepT1（ペプチド輸送担体）			b	H ⁺ （プロトン）				
	3	a	a			b	c			
問 A2	1	c	2	b	3	a	4	c	5	a
問 A3	1	利点：（例）吸収された薬物は肝臓を通らずに循環血中に至るので、初回通過効果を回避できる。 欠点：（例）皮膚の薬物透過性は低いので、吸収速度が低く、十分な血中濃度を確保できないことが多い。								
	2	血流量はリンパ流量の500倍程度に達する。この流速の差のために、ほとんどの薬物は血流によって運び去られ、リンパには移行し難い。								
	3	血液脳関門を形成する血管壁細胞（血管側膜）のP-糖タンパク質（P-gp）によって血液中之への排出輸送をうけるため、脳への移行が制限されている。								
	4	CYP2D6								
	5	口腔（舌下）								
問 A4	1	×	2	○	3	×	4	×	5	○

学科 (薬・製薬) 学籍番号 () 氏名 ()

問 B1

B	D (要因)
(a) 牛乳	(b) キレート形成
(c) プロパンテリン	(d) 消化管運動性の抑制
(e) グレープフルーツジュース	(f) CYP3A の不可逆的な阻害、
(g) 喫煙	(h) CYP1A の誘導
(i) セントジョーンズワート	(j) CYP3A の誘導
(k) 炭酸水素ナトリウム	(l) 尿 pH の変化

問 B2

○あるいはXで記入	
(1)	○
(2)	X
(3)	X
(4)	○
(5)	X
(6)	○

問 B3

薬物名を記入	
(1)	フェンブフェン
(2)	ジゴキシシン
(3)	ワルファリン
(4)	ソリブジン
(5)	イミベネム
(6)	リファンピシン
(7)	フロセミド
(8)	スルファフェナゾール